平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課(内線:7030)

1目 企画総務費

(単位:千円)

								,
事 業 名	本年度	前年度	比較	財	源	内	訳	備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
河北省友好提携25	5,389	2,715	2,674				5,389	
周年記念事業								
トータルコスト	9,383千円(前年度:4,481千円) [正職員:0.5人]							
主な業務内容	河北省との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連							
	絡調整、交流事業を行う民間団体へ支援、来県者への随行、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	既存の地域間ネットワーク及び本県が持つ地勢的優位性を活かすべく戦略的							
	な連携を構	築						

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本年、鳥取県と河北省は友好提携25周年を迎えることから、両地域共同して友好提携25周年記念事業を開催する。近年の中国からの訪日観光客の増加等も踏まえ、25周年を機に、観光を中心とした新たな交流方針を打ち出し、「2012年国際マンガサミット鳥取大会」や「まんが王国とっとり」のPRなどを通じ、新たな交流を促進する。

2 主な事業内容

- (1)事業費 5,389千円
- (2)事業内容
 - ①鳥取県代表団の派遣

ア 時 期 8月下旬(北東アジアサミット in 吉林省) か秋頃(国際漫画サミット in 北京) <今後調整>

イ 概 要 ・河北省主催レセプションへの出席

- ・ 青少年芸能団の派遣公演
- ・鳥取県観光説明会の開催、「まんが王国とっとり」のPR
- ・鳥取県PR、交流の歩みのパネル展(省内の図書館・博物館等を巡回展示)
- ・鳥取県の民間団体による植林活動への参加
- ②河北省代表団(経済交流団)の受入

ア 時 期 秋頃(予定)

イ 概 要 ・燕趙園での記念行事、パネル展の開催

・河北省企業、経済団体との経済交流会の開催

3 これまでの取組状況、改善点

- ○河北省とは、1986年に友好提携を締結して以降、90年代半ばまでは農業分野を中心に 交流が行われてきた。1995年には河北省との交流を記念して、燕趙園を建設した。
- ○5周年ごとの節目には毎回記念事業を実施してきている。2006年には、友好提携20周年記念事業を燕趙園で開催した。